

手動式ラボラトリーホットプレス 10トン 300X300Mm 水冷式

商品番号: XP58



前書き

KINTEKの手動式ラボラトリーホットプレスは、300x300mmの加熱プラテンと統合された水冷システムを備え、正確な10トンの圧力を提供し、迅速な温度サイクルを実現します。複合成形、ポリマーフィルム、電池ラミネート、および高度な研究用途に最適です。堅牢な構造が信頼性の高いパフォーマンスを保証します。

[詳細を学ぶ](#)

用途	説明	主なメリット
複合材料成形	制御された温度と圧力で、繊維強化プリプレグ（ガラス繊維、炭素繊維など）を平板や形状に加压成形します。	均一な加熱と広いプラテン面積により、ポイドを最小限に抑えた欠陥のない積層が可能です。
ポリマーフィルム製造	熱可塑性樹脂（PE、PP、特殊ポリマー）からプラテン間でホットプレスを行い、所望の厚さの薄膜を製造します。	300×300 mmまでの寸法で、均一な厚さと表面仕上げを実現します。
電池部品ラミネート	ポーチ型電池、燃料電池膜電極接合体（MEA）、または電極スタックを、精密な熱および機械的制御下でラミネートします。	水冷により急速冷却（クエンチング）が可能になり、繊細な電気化学界面と層の完全性を維持します。
紙・テキスタイルラミネート	複合材料や包装基材に関する研究のために、熱と圧力で紙、不織布、またはテキスタイルを接着します。	均一な圧力分布により、しわや剥離を防ぎ、均一なラミネートが得られます。
製薬用錠剤成形	ラボ環境での少量のR&Dや品質管理のために、粉末を固形製剤に圧縮成形します。	手動油圧制御により、錠剤の硬度最適化を直感的に行えます。
セラミック粉末圧縮成形	焼結前にセラミック粉末を一軸加压してグリーン体を作成し、均一な密度分布を必要とします。	大型プラテンと安定した圧力により、均一な圧縮成形が可能で、欠陥を最小限に抑えます。
接着剤接合研究	航空宇宙や自動車用途において、制御された熱と圧力で接着フィルムをキュアリングし、接合強度を評価します。	精密な温度・圧力プロファイルにより、工業的条件の正確なシミュレーションが可能です。
教育・研究機関	材料加工の基礎を教えるための多目的なプラットフォームとして、または実験的研究を行うために使用されます。	シンプルで堅牢な設計と低メンテナンス性により、共有ラボ環境に最適です。

パラメータ	仕様
モデル	XP58
操作方式	手動油圧式
最大圧力	0 - 10トン (100 kN)
温度範囲	0 - 300 °C
総加熱電力	3600 W
プラテンサイズ	300 × 300 mm

パラメータ	仕様
プラチン開口部	100 mm
冷却方式	統合水冷チャネル (外部循環水システムが必要)
電源	220V / 50Hz (単相、約16.4 A、工業用コンセントが必要)
外形寸法 (W×D×H)	700 × 400 × 600 mm
重量	260 kg